

平成26年度  
第1回うるま市補助金審査委員会における意見、評価のまとめ

日 時 平成26年8月11日（月）午前9時～午前12時30分

場 所 本庁 4階第1委員会室

出席委員 佐藤 学（委員長）、伊波 洋（副委員長）、福原 徹、仲地 一、渡久地 博之  
玉栄 章宏、池原 トモ子、山城 栄子（計8名）

事務局員 重島室長、瑞慶山係長、上江洲、名嘉眞

担 当 課 企業立地雇用推進課 佐久川課長、仲村渠係長  
商工観光課 平良課長、森根  
農水産整備課 横田課長、浜田技幹兼係長、伊禮門  
生活福祉課 牧志課長、国吉係長  
児童家庭課 上江洲課長、上運天係長  
議会事務局庶務課 志堅原課長、小谷係長、屋良

うるま市シルバー人材センター運営補助金【企業立地雇用推進課】・・・・・・・・

「うるま市シルバー人材センター運営補助金」の評価のまとめ

**総合評価**

D：縮小・廃止を前提とした見直し

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

前回の審査の結果を反映し、補助金額を減額できたことは、高く評価できる。

しかし、社会情勢等の変化により、国の補助金がこれまで、大きく減額されている経緯から、市においても国庫補助並に減額していき、最終的には自主自立の運営を目指すべきである。

また、雇用の創出及び高齢者のいきがい、社会参加のどちらに重きを置くか等、シルバー人材センターの位置づけを明確にする必要がある。

さらに、職員の人件費の水準の見直し、会員に還元できるような体制づくり、自立に向けた事業展開ができるよう、市としてしっかりと働きかけるべきである。

## うるま市プレミアム商品券振興補助金【商工観光課】・・・・・・・・・・

### 「うるま市プレミアム商品券振興補助金」の評価のまとめ

#### 総合評価

C：効率化・コスト削減の方向で見直し

#### 具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等

商品券の販売実績等から市内での経済効果が見られ、さらに会員の加入促進にもつながっていることは評価する。

今後は、経済効果がある中で、広く一般市民が活用しやすいよう、販売期間の見直し、特定業種に集中しない販売努力など、更なる工夫が必要である。

また、プレミアム商品券が利用された地域、事業の効果等が不明確であるため、次年度は、詳細なデータ収集などを行い、効果が明確になるよう改善を求める。

## うるま市与勝地下ダム土地改良区補助金【農水産整備課】・・・・・・・・・・

### 「うるま市与勝地下ダム土地改良区補助金」の評価のまとめ

#### 総合評価

C：効率化・コスト削減の方向で見直し

#### 具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等

現在、継続中である沖縄県農業用水利活用不利性解消事業の区域が拡大することにより、使用料の増額が見込まれること、また毎年度の補助金交付額が減額されていることから、より一層使用料収入の向上に向けて努力が必要である。

最終的には、受益者負担の観点から、使用料の収入等で運営できるよう、目標に向け取り組むよう求める。

## うるま市社会福祉協議会運営補助金【生活福祉課】・・・・・・・・・・

### 「うるま市社会福祉協議会運営補助金」の評価のまとめ

#### 総合評価

C：効率化・コスト削減の方向で見直し

#### 具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等

広範囲に事業を展開していることは評価するが、前回同様、まだまだ、事業が細分化されており、近隣市と比べると事業数が多い傾向がある。市として、事業のスリム化を働きかけるべきである。

また、補助金を交付することで、市の福祉にどのような効果をもたらしているのか、成果指標をしっかりと示すことを求める。

さらに、事業に対する市民の満足度を把握するため、調査を実施するなどの努力が必要と考える。

社会福祉協議会の担う役割が大変重要なことは認識している。今後も効率的・効果的な事業を展開し、さらに充実した福祉を目指していただきたい。

## うるま市放課後健全育成事業補助金【児童家庭課】・・・・・・・・・・

### 「うるま市放課後健全育成事業補助金」の評価のまとめ

#### 総合評価

B：現状のまま継続

#### 具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等

子どもの安全・安心な居場所づくり、多様化するニーズへの対応、また、学童クラブの需要数の増大へしっかり対応していただくことを考えると、学童クラブへの補助の必要性は高い。

学童クラブを充実することが児童の健全育成に必要不可欠であり、子どもたちのより良い環境づくりや保護者の負担軽減のためにも、環境、人員を整える必要がある。

今後は、補助を現状のまま継続していただき、平成27年度からスタートする子ども子育て新制度も鑑みながら、放課後の子どもの居場所づくりをしっかりと構築していただきたい。

「政務活動費」の評価のまとめ

総合評価

B：現状のまま継続

具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等

政務活動費の使途基準を定め、領収書等の証拠書類の写しを添えた収支報告書の提出を義務付けるなど、これまでの審査結果から改善が見られたことに対し、高く評価できる。

今後は、政務活動費による視察や調査研究が一般質問等にどのように結びついたか、市民に周知する工夫をしていただきたい。

また、政務活動費の使途、研究内容、成果等をなお一層、市民に伝える努力をしていただきたい。